



公益社団法人日本農芸化学会中部支部第185回例会・静岡大学食品・生物産業創出拠点第50回研究会

—受賞講演ならびにミニシンポジウム— 「食品・生物産業の付加価値創造」

日時: 令和元年6月8日(土)13:00から

場所: 静岡大学農学部農学総合棟201大講義室

主催: 公益社団法人日本農芸化学会中部支部、静岡大学食品・生物産業創出拠点

参加費: 無料



13:00～ 開会の挨拶

2019年度日本農芸化学奨励賞 受賞講演

13:10～13:40 「腸内細菌のポリアミン代謝・輸送機構の解明」

栗原 新(石川県立大学生物資源環境学部)

13:40～14:10 「超微細生化学反応系とバイオインフォマティクスを用いた機能性生体高分子の探索技術の開発」

兒島 孝明(名古屋大学大学院生命農学研究科)

2019年度農芸化学女性研究者賞 受賞講演

14:10～14:40 「抗生物質ストレプトスリシンおよびその類縁化合物の生合成研究で見出した新規ペプチド合成酵素」

丸山 千登勢(福井県立大学生物資源学部)

2019年度農芸化学若手女性研究者賞 受賞講演

14:40～15:10 「キノコ由来の生物活性2次代謝産物に関する化学的研究」

呉 静(静岡大学グリーン科学技術研究所)

15:10～15:20 休憩

ミニシンポジウム 「食品・生物産業の付加価値創造」

15:20～16:05 「健康長寿社会の実現に向けた食・腸内細菌の可能性と将来展望」

國澤 純(国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所 ワクチン・アジュバント研究センター、センター長)

16:05～16:50 「茶に関する研究・開発と産業振興」

原 征彦(茶研究・原事務所 株式会社、代表取締役社長)

16:50～17:00 閉会の挨拶

懇親会

17:15～18:45

場所: 静岡大学農学部農学総合棟生協食堂

懇親会費: 事前申し込み 一般3500円、学生1000円

当日申し込み 一般4000円、学生1500円

問い合わせ先

・加藤竜也(静岡大学農学部応用生命科学科)

〒422-8529 静岡市駿河区大谷836

電話: 054-238-4937

メール: kato.tatsuya@shizuoka.ac.jp

・静岡大学食品・生物産業創出拠点

〒422-8529 静岡市駿河区大谷836

電話 054-238-4361, FAX 054-238-3018

メール: hiraoka.sachiko@shizuoka.ac.jp

アクセスマップ



JR静岡駅北口しずてつジャストラインバス8B番乗り場から美和大谷線「静岡大学」行き、「東大谷」(静岡大学経由)行き、「ふじのくに地球環境史ミュージアム」(静岡大学経由)行きに乗り「静岡大学」又は「静大片山」で下車。(所要時間25分、1時間に5～7本運行)